

(表)

第1号様式（第5条関係）

岐阜県子育て支援奨学金貸与申請書									
年 月 日									
岐阜県知事 様									
次のとおり、岐阜県子育て支援奨学金の貸与を受けたく申請します。									
申請者（奨学生）			ふりがな 氏 名						
現住所等		〒 ー 電話番号(自宅) () (携帯) ()							
		※自宅 寮 下宿 その他 ()							
在 学 校	※国立	高等学校		科		※		全日制	
	公立	高等専門学校		科		学年		通信制	
	私立	(年 月卒業見込)							
生年月日		年 月 日生 (歳)							
本書の申請に同意します。									
親権者①又は未成年後見人 (父又は後見人)			ふりがな 氏 名						
現住所等		〒 ー 電話番号(自宅) () (携帯) ()							
親権者②又は未成年後見人 (母又は後見人)			ふりがな 氏 名						
現住所等		〒 ー 電話番号(自宅) () (携帯) ()							
私は、上記申請者が奨学生として採用された場合には、その連帯保証人として、奨学金の貸与、及び償還について申請者本人と連帯して責任を負います。									
連帯保証人			ふりがな 氏 名						
現住所等		〒 ー 電話番号(自宅) () (携帯) ()							
申請者との続柄				生年月日		年 月 日 (歳)			
希望貸与額 (月額) ※	高等学校等の生徒	公立	18,000	下宿加算 ・ 通学費加算	5,000・10,000	計	円		
		私立	30,000	下宿加算 ・ 通学費加算	5,000・10,000	計	円		
	高等専門学校の生徒		18,000						
	入学支度金		75,000						
	希望貸与期間		年 月 ～ 年 月まで (年 月間)						

(裏)

貸与を希望する理由		(具体的に詳しく記入すること)			
家族の状況	続柄	氏名	年齢	職業	勤務先・在学名
	本人		歳		
備考					
※印のところは該当のものを○で囲んでください。 - 連帯保証人は、必ずしも親権者でなくてもよいですが、令和8年4月1日時点で65歳未満の有職者としてください。 - 奨学金を希望する理由は、具体的かつ詳細に記入してください。 - 貸与が決定した場合は、誓約書（連帯保証人は、印鑑登録を受けた印で押印）及び連帯保証人の印鑑登録証明書を提出すること。 - 申請時点で申請者が成人の場合、親権者又は未成年後見人の同意の欄は記載不要です					

(記 入 例) (表)

第1号様式 (第5条関係)

岐阜県子育て支援奨学金貸与申請書									
令和 年 月 日									
岐阜県知事 様									
申請者・親権者・連帯保証人の氏名等は、必ず本人が自筆で記入してください。									
申請者 (奨学生)		ふりがな ぎ ふ し ろう 氏 名 岐 阜 二 郎							
現住所等		〒〇〇〇-〇〇〇〇 電話番号(自宅) 058 (〇〇〇) 〇〇〇〇 (携帯) 090 (〇〇〇〇) 〇〇〇〇 岐阜市〇〇町〇〇番地 ※自宅 寮 下宿 その他 ()							
在 学 校	※国立	〇〇高等学校		〇〇科		※		全日制	
	公立	高等専門学校		科 1 学年		通信制			
	私立	(令和11年3月卒業見込)							
生年月日		平成〇〇年 〇月〇〇日生 (〇〇歳)							
本書の申請に同意します。									
親権者①又は未成年後見人 (父又は後見人)		ふりがな ぎ ふ た ろう 氏 名 岐 阜 太 郎							
現住所等		〒〇〇〇-〇〇〇〇 電話番号(自宅) 058 (〇〇〇) 〇〇〇〇 (携帯) 090 (〇〇〇〇) 〇〇〇〇 高山市〇〇町〇〇番地							
親権者②又は未成年後見人 (母又は後見人)		ふりがな ぎ ふ は な こ 氏 名 岐 阜 花 子							
現住所等		〒〇〇〇-〇〇〇〇 電話番号(自宅) 058 (〇〇〇) 〇〇〇〇 (携帯) 090 (〇〇〇〇) 〇〇〇〇 高山市〇〇町〇〇番地							
連帯保証人は令和8年4月1日時点で65歳未満の有職者であること。 貸与が決定した場合、連帯保証人は、誓約書に実印で捺印及び印鑑登録証明書の提出が必要となります。									
現住所等		ふ た ろう 阜 太 郎 〒〇〇〇-〇〇〇〇 電話番号(自宅) 058 (〇〇〇) 〇〇〇〇 (携帯) 090 (〇〇〇〇) 〇〇〇〇 高山市〇〇町〇〇番地							
申請者との続柄		父		生年月日		昭和〇〇年 〇月〇〇日 (〇〇歳)			
希望貸与額 (月額) ※	高等学校等の生徒	公立	18,000	下宿加算・通学費加算	5,000・10,000	計			
		私立	30,000	下宿加算・通学費加算	5,000・10,000	計	35,000 円		
	高等専門学校の生徒		18,000						
	入学支度金		75,000						
	希望貸与期間		令和8年10月 ~令和11年 3月まで (2年 6月間)						
最長期間は卒業年月まで									

(裏)

貸与を希望する理由	(具体的に詳しく記入すること)				
	必ず申請者（奨学生）本人が記入すること。				
	年齢は、令和8年4月1日時点の年齢を記入してください。				
家族の状況	続柄	氏名	年齢	職業	勤務先・在学名
	本人	岐阜 二郎	〇〇歳	高校生	私立〇〇高等学校
	父	岐阜 太郎	〇〇歳	会社員	〇〇（株）
	母	岐阜 花子	〇〇歳	会社員	〇〇〇（株）
	兄	岐阜 一郎	〇〇歳	大学生	私立〇〇大学 3年
	姉	岐阜 さくら	〇〇歳	大学生	私立〇〇〇大学 1年
備考					
・※印のところは該当のものを○で囲んでください。 ・連帯保証人は、必ずしも親権者でなくてもよいですが、令和8年4月1日時点で65歳未満の有職者としてください。 ・奨学金を希望する理由は、具体的かつ詳細に記入してください。 ・貸与が決定した場合は、誓約書（連帯保証人は、印鑑登録を受けた印で押印）及び連帯保証人の印鑑登録証明書を提出すること。 ・申請時点で申請者が成人の場合、親権者又は未成年後見人の同意の欄は記載不要です					

下宿費用・通学費用加算 確認書

下宿加算希望者	(1) 下宿先の住所		
	(2) 下宿先の寮・アパート名		
通学費用加算希望者	(1) ※定期券の額	月額	円
	(2) ※利用公共交通機関名	①	② ③
	(3) 乗車駅・停留所名	①	② ③
	(4) 下車駅・停留所名	①	② ③
	(5) ※定期券（コピー）貼付欄		
希望月・月額	35,000 円		40,000 円
	上記のとおり通学していることを確認し、加算額（ 円）を認めました。		
	年 月 日		
学校確認欄	高等学校長 氏 名		
	記入者 氏名		
	連絡先		

(※注意事項)

- 1 3，6ヶ月定期を利用の場合の定期券の月額は、それぞれの月数で割って1月あたりの額を計算し、複数の交通機関を利用の場合は、合計額を記入してください。
- 2 複数の交通機関を利用して通学する場合は、②・③に記入してください。
- 3 通学費を負担していることが確認できる証明（定期券、回数券等のコピー）を貼り付けてください。
- 4 下宿をしていることが確認できる書類（下宿先の資料、月額等）を添付してください。

下宿費用・通学費用加算 確認書

下宿費用加算希望者

(1) 下宿先の住所
岐阜市〇〇町〇〇番地

(2) 下宿先の寮・アパート名
〇〇〇〇アパート 〇〇号

下宿費用加算希望の場合記入

通学費用加算希望者

(1) ※定期券の額
月額 10,500 円

(2) ※利用公共交通機関名
① J R 東海 ② 〇〇バス ③

(3) 乗車駅・停留所名
① 〇〇駅 ② 〇〇駅前 ③

(4) 下車駅・停留所名
① 〇〇駅 ② 〇〇高校前 ③

(5) ※定期券 (コピー) 貼付欄

J R 通学定期券
のコピーを貼る

バス通学定期券の
コピーを貼る

希望
費
用
月
額

35,000 円

40,000 円

学校
確
認
欄

上記のとおり通学していることを確認し、加算額 (円) を認めました。
令和〇年〇月〇日

学校記入欄

高等学校長
氏 名

記入者 氏名
〇〇 〇〇

連絡先
〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

(※注意事項)

1

3, 6ヶ月定期を利用の場合の定期券の月額は、それぞれの月数で割って1月あたりの額を計算し、複数の交通機関を利用の場合は、合計額を記入してください。

2

複数の交通機関を利用して通学する場合は、②・③に記入してください。

3

通学費を負担していることが確認できる証明 (定期券、回数券等のコピー) を貼り付けてください。

4

下宿をしていることが確認できる書類 (下宿先の資料、月額等) を添付してください。

9

年 月 日

岐阜県知事 様

学 校 名

学 科 名 () 年

〒 -

TEL () -

住所

氏名

岐阜県子育て支援奨学金貸付金口座振込依頼書

岐阜県子育て支援奨学生に決定し、奨学金の貸与を受ける場合は、今後特に意志表示をしない限り下記の金融機関指定口座へ振り込みされるよう依頼します。
なお、指定口座を変更するときは通知します。

記

受取人	フリガナ () 氏 名						※本人名義であること (親等の名義は認めない)			
振込先	金融機関コード			店舗コード		金融機関名		店舗名		
								店		
	預金種目		普 通 (総 合 口 座 を 含 む)						※金融機関使用欄	
	口座番号									
金融機関で押印してもらうこと →										
						金融機関 確認印				

- <注>
- (1) 預金種目は普通預金（総合口座を含む）であること。
 - (2) 「金融機関確認印」は、金融機関において振込口座の内容について確認を受け、確認印を押印してもらってください。ただし、預金通帳の写しを提出していただくことにより金融機関確認印が不要となります。
 - (3) 口座名義は、申請者本人名義であること。
 - (4) 口座番号は右づめで記入すること。
 - (5) ゆうちょ銀行について、通帳に「記号」「番号」の記載しかない場合は、振込用の「店番」「口座番号」に変換して必要事項を記入すること。

(記 入 例)

令和〇年〇月〇〇日

岐阜県知事 様

学 校 名	私立〇〇高等学校
学 科 名	〇〇科 (1) 年
〒	〇〇〇〇-〇〇〇〇〇
TEL	0 5 8 (〇〇〇) 〇〇〇〇
住所	岐阜市〇〇町〇〇番地〇〇ア パート
氏名	岐阜 二郎

岐阜県子育て支援奨学金貸付金口座振込依頼書

岐阜県子育て支援奨学生に決定し、奨学金の貸与を受ける場合は、今後特に意志表示をしない限り下記の金融機関指定口座へ振り込みされるよう依頼します。
なお、指定口座を変更するときは通知します。

記

受取人	フリガナ (ギ フ ジロウ)							※本人名義であること (親等の名義は認めない)	
	氏 名 岐 阜 二 郎								
振込先	金融機関コード				店舗コード			金融機関名	店舗名
	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇〇銀行	〇〇支店
	預金種目		普 通 (総 合 口 座 を 含 む)						※金融機関使用欄 金融機関 確認印 金融機関 の確認印
	口座番号		〇	〇	〇	〇	〇	〇	

金融機関で押印してもらうこと →

<注>

- (1) 預金種目は普通預金（総合口座を含む）であること。
- (2) 「金融機関確認印」は、金融機関において振込口座の内容について確認を受け、確認印を押印してもらってください。ただし、預金通帳の写しを提出していただくことにより金融機関確認印が不要となります。
- (3) 口座名義は、申請者本人名義であること。
- (4) 口座番号は右づめで記入すること。
- (5) ゆうちょ銀行について、通帳に「記号」「番号」の記載しかない場合は、振込用の「店番」「口座番号」に変換して必要事項を記入すること。

面 談 記 録 票

学校名		申請者氏名	
-----	--	-------	--

チェック項目（学校の奨学金担当者又は担任から申請者本人に対し、1問1答でチェックをお願いします）

- 1 岐阜県子育て支援奨学金は本人の希望で申請をしましたか。

は い ・ い い え ・ その他 ()

- 2 奨学金の申請について、親権者は知っていますか。

は い ・ い い え ・ その他 ()

- 3 奨学金の返還金が新たな奨学金の原資の一部となっています。
卒業後、全額を返還することになりますが、必ず自分で返還する意志があります

はい・いいえ

- 4 連帯保証人は、本人と同等の返還義務があることを知っていますか。

は い ・ い い え

- 5 岐阜県が実施する奨学金の募集方法・手続き・貸与条件等について、意見や提案はありますか（今後の制度見直しの参考とさせていただきます）。

以上5項目について、1問1答形式で確認をお願いします。
本人に確認をされて、担当者又は担任として、申請者に対する感想等ありましたらご記入願います。

(

記入者 職氏名	
連 絡 先	TEL () —

岐阜県子育て支援奨学金申請チェックシート (該当欄にチェックし、書類とともに提出すること)

学校名		申請者氏名	
-----	--	-------	--

岐阜県子育て支援奨学金の申請には次の書類が必要となります。書類が不足しますと審査ができないため、『チェック欄』を利用し不足書類のないようしっかりと確認してから申請してください。

		チェック欄
1	岐阜県子育て支援奨学金貸与申請書	
2	世帯全員の住民票（世帯主及び続柄が省略されていないもの） （親権者が県内在住であることの確認のため）	
3	戸籍謄本 （第3子以降の者であることが住民票で確認できない場合）	
4	岐阜県子育て支援奨学金貸付金口座振込依頼書 （金融機関の確認印があるもの 又は預金通帳の写しを添付） ※取引が2年以上ない場合、凍結されていないか金融機関へ確認すること	
5	自宅外通学・通学費高額負担者 確認書 （自宅外通学・通学費高額負担者区分の貸与月額を希望の場合）	
6	面談記録票 （学校担当者が作成します）	
7	在学証明書 （在学する学校のもの 学校長の印が必要）	